

山梨県中央市の養豚場で豚熱が発生！

- ・飼養状況：豚 2,523頭
- ・5/10飼育豚の死亡数増加で家畜保健衛生所に通報
- ・5/10家畜防疫員による立入、病性鑑定実施→豚熱の疑い
- ・5/11国の検査機関の検査で患畜と確定、防疫措置へ

農場を守るために

◇ウイルスを農場・豚舎に持ち込まない

●消毒を「やるだけ」になってしまっていないか確認

- ・踏み込み消毒槽は定期的に交換しているか
(汚れたら都度交換)
- ・消毒薬は適切な希釈倍率で使用できているか

●野生動物が農場及び豚舎に入れる隙間はないか定期的に点検 これからイノシシの出産シーズンに入り、経口ワクチンによる抗体 を持たない個体が増加します。そのため、野外感染個体が増える 恐れがあります。

今一度イノシシやウイルスを運ぶ小動物などの野生動物対策の
徹底を。

◇ワクチン抗体を取得・維持させる

移行抗体価のばらつきによって、離乳時のワクチン接種で抗体が
上がる個体と上がらない個体があります。

ばらつきをなくすために以下の方法があります。

- ・分割授乳
- ・第1世代の母豚の早期更新
- ・適切な時期のワクチン接種

引き続き毎日の報告徴求にご協力をお願いします。

異状があれば直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

